

Mac OS X用
タッチディスプレイドライバー2
2016年 Ver. 1.2.2.0

〔ソフトウェア名〕 タッチディスプレイドライバー2

〔動作環境〕

Mac OS X 10.10 / Mac OS X 10.11

※クラシック環境ではご使用になれません。

〔ソフトウェア紹介〕

本ソフトウェアは、Mac OS Xを用いてSHARPタッチディスプレイと接続し、タッチパネルを使用するためのソフトウェアです。

〔ご使用条件〕

本タッチディスプレイドライバー2は、下に示すシャープタッチディスプレイ以外のタッチディスプレイに接続されても正常に動作いたしません。

SHARP LL-P202V / LL-S242A

〔ご注意〕

- ・インストール後に、「Kernel Extensionの開発元を確認できません」のアラート画面が表示されることがあります。その場合には、[OK]を押してください。
- ・デジタイザーペンを持ってジェスチャーをする時は、ペン先を画面から5cm程度離して下さい。

〔制限事項〕

- ・同時に他のディスプレイをMacに接続してご使用の場合には、本タッチパネルディスプレイを含めて2台以下でご使用ください。
- ・システム環境設定の「Ink」は、本タッチパネルディスプレイではご使用できません。
- ・下記[1]～[4]のように、動作が対になるジェスチャー操作については、片方の操作のチェックボックスがOFFになっている場合、もう片方の操作に影響を与える場合があります。

- [1]「親指と3本指で広げる（デスクトップを表示）」のチェックボックスがOFFの場合、（Launchpadを閉じる）の操作ができません。
（Launchpadを閉じる）についてはアイコン以外の領域をタップする事で機能を実行する事が可能です。

[2] 「親指と3本指でピンチ（Launchpadを開く）」のチェックボックスがOFFの場合、（デスクトップを閉じる）の操作ができません。

（デスクトップを閉じる）については画面縁の透過領域をタップする事で機能を実行する事が可能です。

[3] 「3（4）本指で下にスワイプ（アプリケーションExposeの表示）」のチェックボックスがOFFの場合、（Mission Controlを閉じる）の操作ができません。

（Mission Controlを閉じる）については、再度「3（4）本指で上にスワイプ」のジェスチャー操作を行うか、画面をタップすることで機能を実行する事が可能です。

[4] 「3（4）本指で上にスワイプ（Mission Controlの表示）」のチェックボックスがOFFの場合、（アプリケーションExposeを閉じる）の操作ができません。

（アプリケーションExposeを閉じる）については、再度「3（4）本指で下にスワイプ」のジェスチャー操作を行うか、タップすることで機能を実行する事が可能です。

- ・スリープ状態からタッチディスプレイのタップ操作を用いて復帰する場合は、複数回のタップ操作を行ってください。

=====

* Apple、Mac、Mac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。

* その他の会社名と製品名は、各社の国の商標または登録商標です。